

作成年月日	令和3年7月5日
作成部局	北播磨県民局

播州織PR・展示販売会の開催

播州織は、自然な風合いと豊かな色彩、肌触りの良さが特徴の先染織物として知られ、兵庫県を代表する地場産業の一つです。西脇市・多可町を中心に、加西市、加東市、丹波市の5市町に展開する事業者が分業することで成り立っています。

今年も、県庁において、来庁される県民の方々や職員に対して、播州織のPRを行い、播州織の良さを手にとって実感していただくため、播州織PR・展示販売会を開催します。

- 1 日時 令和3年7月13日(火) 11:00～15:00
- 2 場所 県庁1号館1階A会議室
- 3 主催 西脇商工会議所、北播磨県民局
- 4 協賛 (公財)北播磨地場産業開発機構
- 5 内容



播州織のPR・展示販売

〈販売商品例〉

- ・オーダーシャツ、既製シャツ(長袖・半袖)、マスク、ストール、バッグ、扇子等

【播州織の特徴】

糸を先に染め、染め上った糸で柄を織る「先染織物」という手法が特徴。国内先染織物の約60%のシェアを占めており、その独特の製法により、自然な風合い、豊かな色彩、素晴らしい肌触りの生地に仕上がり、シャツやハンカチなど様々な身近な製品に加工されている。

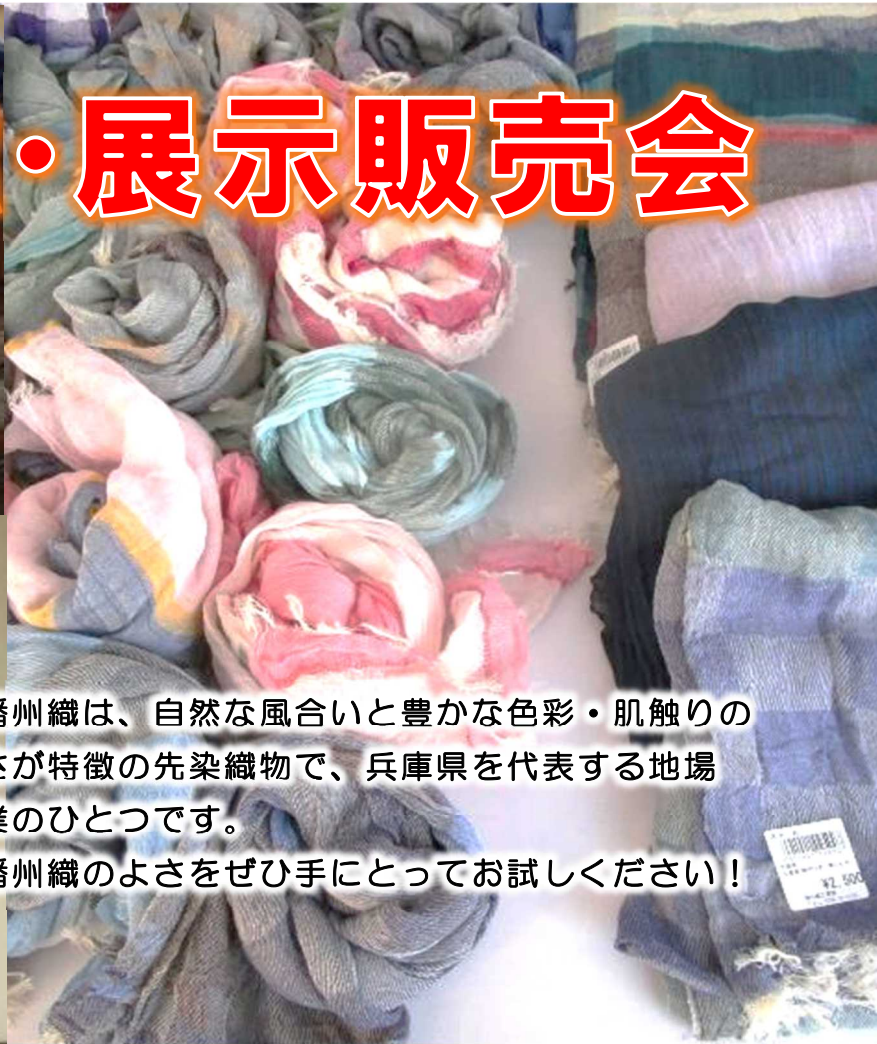
【播州織の歴史・現状】

約220年以上前の江戸時代中期に京都西陣の織物技術をもとに、農家の副業として西脇市を中心に北播磨地域で生産され、明治時代後期に「播州織」と称される。

大正期の鉄道開通により全国に輸送されるが、第一次世界大戦後は東南アジア向けの輸出が中心になる。第二次世界大戦後にアメリカ市場の開拓により最盛期を迎え、女性労働者を全国から募集した。

近年は、低調な国内需要と安価な海外製品の流入により、生産量は減少傾向にあるが、染から織、仕上げまで産地で一貫した工程を行える強みを生かし、国内外向けの高品質製品として販路拡大に努力している。

播州織PR・展示販売会



播州織は、自然な風合いと豊かな色彩・肌触りのよさが特徴の先染織物で、兵庫県を代表する地場産業のひとつです。

播州織のよさをぜひ手にとってお試しください！

※写真はイメージです。

令和3年7月13日(火)

11:00 ▶ 15:00

県庁1号館1階A会議室



北播磨おいしんぼ館 割引チケットプレゼント！

お買い上げの方に北播磨おいしんぼ館の割引チケットをプレゼントします。

<北播磨おいしんぼ館>
神戸・元町6丁目商店街にて、北播磨地域のお酒や野菜、くだものなど特産品を販売しています



主催：西協商工会議所・兵庫県北播磨県民局

協賛：(公財)北播磨地場産業開発機構

問い合わせ先：兵庫県北播磨県民局県民交流室県民・商工観光課 TEL 0795-42-9081

主な販売商品

オーダーシャツ
フルオーダー 11,000円
パターンオーダー 7,000円



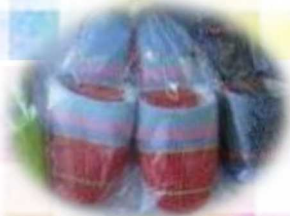
オーダーシャツは、男性用、女性用
どちらのオーダーも可能です

このお値段で、
オーダーシャツが作れます♪
とってもおすすめ!

コットンストール
阿江ハンカチーフ、青い鳥、sawa-ri、織馬鹿、
藤井sk工房
デザインの違いを、ぜひ、お楽しみください!



小物
マスク、扇子、ハンカチ、
ヘアアクセサリ等



いろんな
トートバックを
準備しています



※写真はイメージです。



ご来場いただく際
は、感染防止対策へ
のご協力をお願いします。